

平成29年度第2回図書館協議会議事録（要旨）

日時 平成30年3月15日（木）

午後2時～

場所 豊明市立図書館会議室

出席者 鈴木、橋本、長山、宮坂、鈴木、柴田、小柳津委員、事務局

欠席者 樋口委員

議題

（1）図書館の基本方針について

（2）平成30年度図書館事業計画（案）について

（3）その他

- ・教育委員会の活動の点検及び評価の結果に関する報告書について
- ・おもてなしアンケート結果について

質疑

議題（1）図書館の基本方針について

委員：来年度の図書館の予算はどうですか。

事務局：図書購入費は本年度と同額で、維持管理費は小規模の修繕工事をいくつか予定しています。

議題（2）平成30年度図書館事業計画案について。

委員：古本市の実行委員の負担も大きいと思うが、ぜひ継続していただきたい。図書館フェアでやるのが難しいなら、玄関でやれないか再検討してほしい。

事務局：不用本5千冊のうち、4千冊以上が残ってしまい、ブックオフに1千冊程引き取ってもらっても、3千冊以上は図書館が廃棄処分しています。多くを廃棄処分しているという現状から、見直しが必要ということになりました。内部で検討したが、中止せざるをえないという結論に至りました。スペースの確保が一番の問題点ですが、今後も検討していきます。

委員：廃棄はどのようにやっていますか。

事務局：リサイクル業者に無料で引き取ってもらっています。

委員：市民の中には楽しみにしている人もいますので、再検討をお願いします。

委員：私は古本市を実施しているボランティアのひとりですが、今はお金になる本はブックオフに持っていき、本当にいらぬ、処分するしかないような本を図書館へ持ってきて、買いたいような本はあまり集まりません。準備がたいへんな割に収益は少なく、時代が変わったと感じます。

事務局：収益は2万円ほどです。

委員：2万円でも市民の善意が福祉に届くのは良いことだと思います。

委員：視聴覚室の隅に仮置きして、また並べ直す労力はたいへんです。また、ボランティア団体がひとつ減ると聞きましたので、負担が増えると思います。

委員：こども図書館員、施設見学、職場体験の実績を教えてください。

事務局：こども図書館員8人、職場体験各中学校4人、施設見学は中央小127人、栄小本館103人、栄小分室93人、双峰小50人、豊小57人、大宮小53人、唐竹小34人、三崎小78人です。

委員：施設見学は当初、栄小と三崎小だけだったが、ずいぶん増えました。図書館協議会でもお願いしてきましたが、先生たちの努力の結果だと思います。

委員：遠いところはどうやって来るのですか。

事務局：全校、徒歩です。

委員：安全面を考えると、学校の負担が大きく、連れてこられない学校もあります。

委員：他の自治体の状況はわかりますか。

事務局：把握していません。

議題（3）その他について 説明

1)教育委員会の活動の点検及び評価の結果に関する報告書について

2)おもてなしアンケート結果について

委員：アンケートは何人ですか。

事務局：全体で747人です。

委員：検索機を長く使用している人がいて使えないと聞いたことがあります。

事務局：大人用2台、子ども用2台、計4台ありますが、受付で検索をお手伝いしますので、職員へお声がけいただければご案内します。

委員：声をかけられない人もいると思うので、「お気軽に声をかけてください」の張り紙をしてほしい。

委員：図書館の運営についてどのような方針ですか。

事務局：体育館、文化会館が指定管理に移行しましたが、図書館は指定管理になじまないという考えです。また、受付業務の委託は、経費の問題があるので、今までどおり非常勤一般職を活用した体制を考えています。

委員：栄分室や南部公民館でも貸出返却をやっていますが、それだけではもったいない気がします。本館のように他にも活用できたら良いと思います。